

JAETP 特定非営利活動法人
日本臨床運動療法学会No.23
News Letter

Japanese Association of Exercise Therapy and Prevention

まもなく開催！

第45回 日本臨床運動療法学会学術集会

疾患を超えた運動療法

— 健康な人生のために続けよう

さあ、一緒に！



2026. 9.5(土)・9.6(日)

会場

昭和医科大学 上條記念館
東京都品川区旗の台1-5-8

会長

木庭 新治

昭和医科大学医学部
内科学講座
循環器内科学部門 教授実技講習
も充実！事前参加登録
受付中！

事前参加登録締切

2026年9月3日(木)まで

今すぐ
登録

参加費

参加区分		事前参加登録 ～9月3日(木)	当日参加登録 9月5日(土) 9月6日(日)
会員	医師	12,000円	13,000円
	コメディカル	6,000円	7,000円
非会員	医師	15,000円	16,000円
	コメディカル	9,000円	10,000円
学生 (社会人の院生を除く)		無料	無料

会場へのアクセス



約 7 分

東急池上線・
大井町線
旗の台駅

約 12 分

東急目黒線
西小山駅

昭和医科大学 上條記念館

※現在非会員の方が本学会にご参加と同時にご入会された場合、2027年3月末までの年会費が免除となります

第45回 JAETP学術集会の見どころ



今回のテーマは、「Exercise therapy beyond diseases – Keep Physical Activity, for Health and Life（疾患を超えた運動療法 ― 健康な人生のために続けよう）」です。

運動に限らず、身体活動量を増加させることは、生活習慣病、心血管疾患、がんをはじめとする多様な疾患の予防や健康の維持に役立ちます。その効果は、小児から成人、高齢者、妊娠女性まで、ライフステージを越えて広がっています。

本学術集会では、運動・身体活動の効果や継続することの大切さについて、研究成果と医療現場における課題の両面から議論できるよう多彩なプログラムが企画がされています。

中でも
本号では

関連学会・研究会・団体との

7つのジョイントセッションに注目、紹介します！

1



日本呼吸ケア・
リハビリテー
ション学会
合同企画

呼吸器疾患

2



EIM Japan
合同企画

社会実装・
企業との連携

3



日本腎臓
リハビリテー
ション学会
合同企画

腎疾患

4



日本メディカル
フィットネス
研究会
合同企画

運動処方・
メディカル
フィットネス

5



日本糖尿病
学会
合同企画

糖尿病

6



日本プライマリ
・ケア連合学会
合同企画

社会的処方・
地域資源の活用

7



日本心臓
リハビリテー
ション学会
合同企画

心血管疾患

このほかにも、多彩なプログラム

シンポジウム

がん治療、ライフコース、運動療法の継続、医療と運動の融合・社会実装、メディカルフィットネスなど、多様なテーマを取り上げます。

パネルディスカッション

well-being、運動と栄養、リアルワールドでの運動療法について、多角的な視点からディスカッションを行います。

教育セッション

心不全の骨格筋異常、女性・小児の運動、ガイドライン、デジタルデバイス、認知機能、行動変容、重複障害リハビリなど、幅広いテーマを学べます。

実技講習

心肺運動負荷試験や、高齢患者・心疾患患者に対するレジスタンストレーニングを実践的に学びます。

各種資格に関する単位申請・取得が可能です。詳細は学術集会公式ホームページをご覧ください。運動療法のこれからを考え、学びと交流を深める2日間に、ぜひご参加ください。

（この情報は総務委員会ニュースレター編集部が作成しています）

全プログラムの詳細はこちら

第45回
JAETP学術集会HP



9月5日(土) 9:00~10:20

第II会場 赤松A(4F)

ジョイントセッション① 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会合同企画

「呼吸器疾患治療の必須アイテム —運動療法の意義と実際—」

座長：黒澤 一（東北大学 環境・安全推進センター）

伊藤 修（東北医科薬科大学医学部 リハビリテーション学）

呼吸器疾患における運動療法の
エビデンス

東本 有司

近畿大学医学部 リハビリテーション医学教室



呼吸器疾患超急性期の運動療法（仮）

宮崎 博子

京都桂病院 リハビリテーションセンター

呼吸器疾患における非監視下運動療
法と身体活動支援—外来・在宅での
セルフマネジメントを中心に—

佐野 裕子

順天堂大学大学院 医療看護学研究科
臨床病態学分野リハビリテーション系

高齢者の呼吸器疾患の運動療法

岡崎 達馬

東北大学大学院 医学系研究科
機能医科学講座 臨床障害学分野

9月5日(土) 10:05~11:15

第I会場 赤松B(4F)

ジョイントセッション② EIM Japan合同企画

「運動を社会に届ける力：EIM Japanと企業の挑戦」

座長：木村 穰（関西医科大学 健康科学センター）

森山 善文（偕行会 名古屋共立病院 ウェルネスセンター）

EIM Japanの活動紹介と今後の展望
（仮）

日浦 幹夫

青森大学 脳と健康科学研究センター



高齢女性の健康支援と地域展開（仮）

齋藤 光

株式会社カーブスジャパン

PHRアプリ利用による生活習慣病の
重症化予防の効果検証

藤崎 淳矢

コガソフトウェア株式会社 EIMサービス部 部長／
関西医科大学 研究員運動実施困難者に対する新たな
運動支援の可能性—エビデンスに
基づく家庭用EMS機器の臨床応用
と社会実装—

熊崎 嘉月

株式会社MTG WELLNESS事業本部
SIXPADメディカル部

9月5日(土) 16:20~17:40

第II会場 赤松A(4F)

ジョイントセッション③ 日本腎臓リハビリテーション学会合同企画

「慢性腎臓病の運動療法」

座長：伊藤 修（東北医科薬科大学医学部 リハビリテーション学）
三浦 美佐（筑波技術大学保健科学部 理学療法学コース）

腎臓病・透析患者に対する腎臓リハビリテーション（総論）

柴垣 有吾

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科



保存期CKD患者における至適運動療法

佐藤 聡見

福島県立医科大学 保健科学部理学療法



保存期CKD患者の運動療法の効果

本田 浩一

昭和医科大学大学院医学研究科 腎臓内科学分野



透析中運動療法による予後改善の可能性—本邦における長期後ろ向き観察研究からのエビデンス—

中野 晴香

名古屋共立病院 リハビリテーション部



9月6日(日) 9:00~10:10

第I会場 赤松B(4F)

ジョイントセッション④ 日本メディカルフィットネス研究会合同企画

「JAETP+JMFS大喜利！運動処方箋を読み解く」

座長：佐藤 真治（帝京大学 医療技術学部）
太田 玉紀（猫山宮尾病院 内科）

メディカルフィットネスにおける運動処方箋の意義と、社会実装にむけた要点整理

神谷 具巳

医療法人社団和風会 メディカルフィットネス事業部



循環器病院が運営するメディカルフィットネスにおける運動処方箋

三上 健太

岩槻南メディカルフィットネス



健康度評価に基づく運動処方作成の実際と課題—安全性・個別性・効率化の視点から—

尾関 拓也

あいち健康の森健康科学総合センター



CUOREにおける運動処方箋の実際

石川 光希

猫山宮尾病院メディカルフィットネスCUORE／新潟大学大学院 現代社会文化研究科



簡素化した運動処方箋を用いた当センターの取組み

山下 亮

熊本健康・体力づくりセンター



健康運動指導士が考える運動処方箋の在り方

村上 光世

フリーランス



9月6日(日) 9:00~10:15

第II会場 赤松A(4F)

ジョイントセッション⑤ 日本糖尿病学会合同企画

「糖尿病最新運動療法；基礎研究から臨床実践 CUOREにおける運動処方箋の実際」

座長：細井 雅之（社会医療法人大道会森之宮病院 内科糖尿病内分泌センター）

野村 卓生（関西医科大学 大学院生涯健康科学研究科・リハビリテーション学部）

糖尿病および合併症の重症化予防に向けた運動療法の基礎と臨床応用



河野 健一

国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 理学療法学科

「運動しましょう」から「どう動けばよいか」へ：デバイスを活用した糖尿病運動療法の実装



大坂 貴史

綾部市立病院 内分泌・糖尿病内科／
京都府立医科大学大学院医学研究科
内分泌・代謝内科学講座

「糖代謝改善」ではなく「神経回路再編」を標的とした糖尿病運動療法—糖尿病性皮質脊髄路障害に対するスキル運動の可能性—



村松 憲

杏林大学 保健学部リハビリテーション学科
理学療法専攻

運動の見える化が拓く運動療法の未来



岩部 真人

日本医科大学大学院医学研究科
内分泌代謝・腎臓内科学分野

母体の運動習慣は子孫の骨格筋赤筋化と脂肪組織ベージュ化を介して耐糖能を向上させる



藤田 直人

広島大学 大学院 医系科学研究科

PHRによる糖尿病患者のライフログ記録と運動療法支援



元山 宏華

大阪市立総合医療センター 糖尿病・内分泌内科

9月6日(日) 10:20~11:30

第I会場 赤松B(4F)

ジョイントセッション⑥ 日本プライマリ・ケア連合学会合同企画

「社会的処方と運動療法の交差点～運動に関連する社会資源活用について考える」

座長：濱井 彩乃（順天堂大学 医学部スポーツ医学研究室）

佐藤 真治（帝京大学 医療技術学部）

総合診療医が外来で行う運動処方の実際とジレンマ



近藤 慶太

Jメディカルおゆみの／順天堂大学 総合診療科

大学生リンケージワーカーを活用した社会的処方の経験



山元 佐和子

アール医療専門職大学

社会的処方やSDH（健康の社会的決定要因）について（仮）



平沼 仁美

一般財団法人ひふみ会 まちだ丘の上病院 訪問診療科

9月6日(土) 12:40~13:50

第II会場 赤松A(4F)

ジョイントセッション⑦ 日本心臓リハビリテーション学会合同企画

「心血管疾患における骨格筋の役割と運動療法の最前線実践と最新のエビデンス」

座長：三浦 伸一郎（福岡大学 循環器内科）

安達 仁（群馬県立心臓血管センター心臓リハビリテーション部 アドバイザー
／東京医科大学循環器内科客員教授）マイオカインによる心不全治療戦略
を考える

泉家 康宏

熊本大学大学院 生命科学研究部 循環器内科学

心血管疾患におけるレジスタンス
運動の実践とエビデンス 骨格筋を
標的とした運動療法の新たな視点

松田 拓朗

福岡大学病院 リハビリテーション部

加圧トレーニングの実践とエビデンス



石坂 勇人

獨協医科大学病院 リハビリテーション科

心血管疾患における高強度インター
バルトレーニング（HIIT）—エビ
デンスと実践—

井澤 和大

神戸大学大学院 医学系研究科

Information

JAETP Web CC（ケースカンファレンス）

JAETP ケースカンファレンスは運動療法に関わるスタッフの臨床能力向上のための勉強会です。
第27回は下記の通り開催されました。

初回登録



第27回 2026年6月12日（金）18:30～

施設HP



医療法人社団幸正会 岩槻南病院 岩槻南メディカルフィットネス

医療法人社団幸正会は、1病院、1診療所、診療所に附置されたメディカルフィットネス
の3事業所で構成されています。今回は、岩槻南メディカルフィットネスの取り組みにつ
いて、三上健太先生（岩槻南病院）と山口美穂先生（岩槻南メディカルフィットネス）に
心臓リハビリテーションとメディカルフィットネスの取り組みをご紹介いただきました。心臓リハビリテーションとメディカルフィットネスを時間帯で区切ることにより、同一施設内での
ハイブリッド運営をされており、対応に難渋した症例を振り返るとともに、心臓リハビリテ
ーションからメディカルフィットネスへ円滑に移行できた症例についてもご紹介いただきました。三上 健太先生
理学療法士次回は11月6日（金）18時半～です。医療法人順興会 上條診療所 院長 武本優次先生に講演いただきます。
参加は初回のみ[ホームページ](#)から登録が必要です。学会員はオンデマンド視聴も可能です。
発表をご希望の方は事務局へご連絡ください。